

呉通信



月刊 No.430

2025 年 7 月 20 日号

KURE BUSINESS NETWORK NEWS

発行：(一社)広島県中小企業家同友会 呉支部
呉 市 中 通 4-4-7 笹 兵 衛 ビル 101
TEL0823-23-9711 FAX0823-23-9141
<https://www.hiroshima.doyu.jp>
編集責任者：広報委員長 白井 健人



2025 年 6 月 17 日 知っ得 社長の学校体験セミナーより

良い組織を作って、沢山のギフトを受け取ろう！

～同友会で学び続けるから会社も良くなる～

令和 7 年度 呉支部方針 《スローガン》

Human First！新時代へ挑戦～人を生かす経営の総合実践で、企業づくり・未来づくり

🔗 呉支部会員数 **429 名** (2025 年 6 月 24 日現在)
取材先募集中！ ご希望の方は広報委員か事務局まで。

《 TOPICS 》

知っ得 社長の学校体験セミナー	2
地区会の報告	3～5
部会の報告	5
委員会行事報告	6～7
会員名簿アプリ	8

《広北地区会》

社員に任せること
で得られるもの

■開催日 6月17日(火)

■会場 呉森沢ホテル

■出席者 広北より3名

6月の広北地区例会は「社長の学校」体験セミナーへの参加でした。㈱ドーコーチの道垣内文夫氏をお招きし、その経営体験について発表いただきました。

道垣内氏は独立後、順調に事業を拡大されてきましたが、社員による横領、社員のミス、事業の失敗など、お話されただけでも約1億円もの損失を経験され、その都度多大なご苦労をされてきたとのことでした。

しかし、それほどの損失を経験してもなお心が折れることなく、高い収益性の事業を展開し、現在では自己資本比率32%という素晴らしい業績を達成されています。

特に感銘を受けたのは、社員に裏切られたり、失敗を経験されたりしても、なお社員を信頼し、仕事を任せることで彼らを成長させているという点でした。

そうして社員に任せることで、社長自身の時間を創出し、その時間を自己研鑽に充て、そこで得た知識や

学びを再び会社に取り入れるという好循環を回されているようにでした。この勉強の場として、同友会を積極的に活用されているとのことでした。



報告者 ㈱ドーコーチ 道垣内 文夫 氏

グループ討論では、「良い組織とは？」というテーマで議論が行われました。参加者からは、「信頼」というキーワードが共通して挙げられ、何かを始めるにもまずは信頼関係を築くこと、そして経営者としてはその信頼を築きやすい企業文化を醸成することが重要であると改めて痛感させられました。

今回の例会は、この学びを自社で実践し、少しでも会社を良くしていくように思う、非常に有意義な機会

となりました。

(記 ㈱忠建 藤畝 大輔)

《呉中央地区会》

「たくさんのギフト
をもらえるように」

■開催日 6月17日(火)

■会場 呉森沢ホテル

■出席者 呉中央より13名

「社長の学校体験セミナー」が、「良い組織を作って、たくさんのギフトを受け取ろう！～同友会で学び続けるから会社もよくなる～」と題して、広島東支部所属で副代表理事を務められている㈱ドーコーチ道垣内 文夫氏をお迎えして開催されました。

㈱ドーコーチの事業内容は、生産設備・装置の清掃や補修工事、再生可能エネルギー設備の設計施工等、幅広いジャンルで事業展開されていて、1989年、道垣内氏が25歳の時に創業された会社です。

同友会で様々な勉強会に参加されている道垣内氏は、同友会では頑張っている一方、会社では仕事や社員さんとのトラブル等様々な問題と向き合っているように思いました。

そんな中、「経営と同友会は車の両輪」と気づいた時から自分自身が変わり始め、会社内の雰囲気や財務状況が改善されていったそうです。様々な勉強会に参加されてきた中で、「同友会にはたくさんのギフトをもらえるところ」という言葉を聞いて、自分も積極的に様々な例会に参加させていただき、たくさんのギフトをもらえるようにしたいと思った例会でした。



ご報告中の様子

(記 ㈱丸平水産 平川 多聞)

《呉南地区会・Aグループ企画》

止まらない向上心

常に進み続ける

■開催日 6月6日（金）
■会場 ㈱あすなる
■出席者 19名

呉南地区会Aグループの企画で、呉市広町にある㈱あすなるに企業訪問させていただきました。
㈱あすなるの木村社長は呉南地区会の大先輩会員で、㈱ケーシーエスの代表取締役として活躍されています。



㈱ケーシーエス 木村 多加二 氏

事業内容は業務アプリケーションの設計・構築、システムの運用・保守、携帯電話ショップの運営など多岐に渡ります。

㈱あすなるは、10年前に障がい者就労継続支援A型事業所として、しいたけの栽培・加工・商品の販売を始められました。

まず初めにしいたけが出来るまでの流れをスクリーン映像で見せていただき、工場の中を案内していただきました。



報告を熱心に聞く参加者の皆さん

㈱あすなるでは、しいたけ栽培のための腐葉土から独自の配合を開発して作られておられます。それを栽培棟、仕込み棟、熟成棟に移動させ収穫されていました。

お店ではなかなか目にできないほど大きくて肉厚なしいたけがハ

ウスの中で沢山育っていました。収穫後は、安全な機械を使い、軸切り、四つ切り、輪切りなどにして色々な商品を加工されていました。見学後は、しいたけ作り以外にも、㈱あすなるを起業したきっかけや、就労支援についてなど多くの質問があり、社長と施設長の経験を交え、一つ一つ丁寧に答えていただきました。



栽培中のしいたけ

私が一番驚いたのは、商品開発を木村社長自ら行っているというところでした。現在、新たに「呉大和しいたけカレー」を開発中で、もうすぐ販売開始されるそうで楽しみです。

更に、体験型農業の一步として敷地内にバーベキュー施設、いちご狩り施設などを建設中とのことでした。

創業当時は、社員数7名で始められた会社でしたが、同友会に入会されてから勉強を重ね、現在ではグループ社員数200名ほどの企業に成長する事ができたと言われていました。

木村社長は同友会を気にかけてくださっていて、お会いした時はいつも、「同友会頑張っているか？」などと声をかけてくださいます。

今回の企業訪問では、止まらないで向上心を持って常に進み続けることの大切さを改めて感じることができました。

参加された皆様も、それぞれ興味深く多くの学びがあつたすばらしい企業訪問になったと思います。



全員で記念写真

（記 ㈱アプス 行友 千織）

《広東地区会》

新田電業を遺したい
～家業から企業へ～

■開催日 6月11日（水）
■会場 シンヨーオークアリーナ
■出席者 40名

（有）新田電業は1982年創業、1994年設立、社員数4名の家族経営の企業です。工場向け電気設備工事や電気設備のオーダーメイドを手掛けており、取引先は約200社、主要仕入れ先は50社にのぼります。売上げ比率は制御盤配電と電気工事が半々、その他が5%です。

高校を卒業後、別会社で修行を積んで2008年に新田電業に戻ってきた新田氏は、少しずつ責任感と覚悟が芽生えていく事になります。3日間徹夜となった大仕事はとて大変だったが、父とのよき思い出として今の新田さんの支えとなります。些細なミスと施主の強引なやり取りで大赤字を出した現場もありました。弟が会社を離れてしまったったり、仕事が少ない時期には、漁師として副業を行うこともありました。同友会は2010年入会もしばらくは出ない日々が続きました。

2016年には体調不良を訴えた父が余命半年の宣告を受け3ヶ

月で他界。なんとなく「やらんにやいけん」と思ってた新田電業でしたが、父が残してくれた信頼できる取引先とこの会社、「俺がやりたい」と奮起、母が代表取締役となり、他社で働いていた兄も迎え、新田電業再出発の年となりました。

2017年には弟が再入社し、各々の得意分野を活かして業務の役割分担を行い、売り上げも増加。自社商品の開発にも着手するなど順調に成長を続けました2021年には長年断り続けていた青年部にも入会。同年代の経営者から刺激を受け、自身・自社ともに成長は続けます。



報告者の有（新田電業） 新田 豊明 氏

2023年には兄が社長に就任。それまでの役割分担を維持し、スピード重視の経営に徹し、昨年は初め

での売上1億円を達成。

新田電業の強みは、兄弟の結束力と現場力、少人数ならではのチームプレイと語る新田氏。今後の課題としては、年単位の計画的な仕事の受注や人材不足、社員教育の対応を挙げながらも、2030年までに年商2億円、従業員6名を目指し、自社開発機の製作や機械設計の強化を図ります。

報告の最後は、「自分自身がもつと同友会を活用し、社会になくてはならない存在になる事を目指す」と宣言して締め括られました。

（記 東部飲料（株） 白井 健人）

《広西地区会》

県議案書を読む

■開催日 6月20日（金）
■会場 ビューポートくね
■出席者 9名

6月20日にビューポートくねにて、（株）芝岡産業 田中宗弘氏主導のもと県議案書の読み合わせを田中氏の見解を交えながら行いました。第2次トランプ政権の発足、イスラエルとイランの軍事関係などで日々変化をしている世界情勢。そして広島県の中小企業を取り巻く環

境。様々なことが常に変化している状況に経営者としてちゃんと対応できているのか？と自分を振り返ることができました。

また様々な情報が飛び交っているこの時代の中で、テレビや新聞といった4大メディアの情報のみで判断することのリスクについても話していただきました。情報の信ぴょう性を1つの情報源だけで判断するのではなく、自ら情報を集めていろんな角度で事柄をとらえることが重要であり、そのためには常にアンテナを張っておくべきだと改めて認識いたしました。



報告中の（株）芝岡産業 田中 宗弘 氏（右）

（記 （有）川中工業所

川中 雄太）

《芸南地区会》

中小企業を取巻く

経済の状況

■開催日 6月19日（木）
■会場 安浦まちづくりセンター
■出席者 15名

去る6月19日芸南地区会6月例会を安浦まちづくりセンターにて開催しました。

中国経済産業局 伊東直人氏による「中小企業を取り巻く経済の状況」不確実な時代を生き抜くために」と題しての報告でした。

日本経済の失われた30年を名目GDPの数値をもとに日本と世界のランキングを比較して説明がありました。

日本も緩やかながらに伸びているが、それ以上に主要国が伸びていることから言われていることが良く理解出来ました。また、先進7カ国の就業者一人当たりの労働生産性についても大幅に遅れをとっていることもわかりました。

この生産性数値と日本人の社外学習と自己啓発活動において「何も行っていない」人の割合が他国と比べて高いことの関係性があるのではないかと言う伊東氏の視点は感心しました。

このように、本例会は新聞やニュースで出ている数値との関係性を知る上では大変参考になる例会でした。



講師 中国経済産業局 伊東 直人 氏

（記 株オゴウ 小河 政彦）

《青年部会》

成功も失敗も自分の

選択したこと

■開催日 6月18日（水）
■会場 呉森沢ホテル
■出席者 110名

6月例会は、「後悔のない人生のために今できる事」ようこそ恵梨香ランドへ」と題し、青年部会長 grandis 櫻井恵梨香氏の経営体験報告が開催されました。

今回は、参加者が現地参加とリモート参加を合わせて100名を超える大盛況の中、行われました。

また、本会会員、青年部OB・OG会員、他支部会員、入会候補者、数多くのオブザーバー参加を頂き、報告者や現役青年部会員にとっても、例会全体を通して多くの刺激や学びを頂いた事と思います。

櫻井氏は、自身の壮絶な人生紹介を通して、後悔をしないために何事にも一生懸命取り組むことや、呉支部青年部会長として定めたスローガン「咲き誇れ、今この瞬間を全力で」に繋がる赤裸々な思いを語りました。

壮絶な経験をしてきた櫻井氏でしたが、例会参加者に同じような体験を強いるわけではなく、同じ思い

をしなくとも、本例会に参加し、耳を傾けるだけで、熱く一生懸命になれるような報告だったと私は思います。

その後のグループ討論でも、それぞれの思う「後悔のない人生とは」についてディスカッションを行い、皆の成長、または成長のきっかけになったのではないかと思います。

私が例会を通して学んだことは、日々選択決定を行い、一生懸命取り組む。そうすれば成功も失敗も自分の選択したこととして受け入れられ、成長につながるということだと思います。心動かされる例会でした。

「咲き誇れ、今この瞬間を全力で」



参加者全員で記念写真

（記 株白王 乗本 崇裕）

《経営労働委員会》

一緒に学ぼう

経営「キホンのキ」

■開催日 6月13日(金)

■会場 事務局&Zoom

■出席者 9名

今年度、経営労働委員会主催の経営基礎講座が始まりました。

経営基礎講座は、経営指針書を作成する上で重要な4項目(経営理念、10年ビジョン、経営方針、経営計画)を講座という形で学ぶものです。毎月参加しながら課題をこなしていくと、指針書の材料が揃っているという、まさに経営者の勉強のための行事です。

今回は、経営理念編の第1回。少人数ながら、今期指針書作成を目指す会員が集まりました。呉支部の特徴は、講師や報告者の講義・報告をもとにグループ討論で深め、共に学びあうスタイルです。

参加者からは、「通常の会活動でも意見を交わす事はあるが、ここまで自社や自分のことについて、参加者みんなで深掘りしてくれる事が勉強になるしありがたい。」など、経営労働委員会の良さを実感するコメントも。

経営指針書を作成文化することは、

より良い企業へと発展するために避けて通れない道です。経営指針書の成文化がまだの方、より深めていきたい方、是非ご参加ください。全講座が必須でなく、スポットでのご参加も大歓迎です！



経営基礎講座の様子

会費…無料(テキスト代は含まず)
テキスト…経営基礎講座テキスト
(2200円)

その他)「人を生かす経営」(500円)、「経営指針成文化と実践の手引き」(2000円)、「企業変革支援プログラムVer2」(1000円)
テキストは、事務局にて販売中。当日購入も可能です。

(記 東部飲料㈱ 白井 健人)

《求人・社員教育委員会》

地域で若者を育て、

地域に残すには

■開催日 6月4日(水)

■会場 クレイトンベイホテル

■出席者 学校27名 同友会33名

今回の「学校の先生方と経営者との懇談会」では、最初に5月17日に開催された「高校生と保護者のための企業ガイダンス」の振り返りを行いました。

続いて、「社会に出て経験したこと」厳しさと働きたい」というテーマで、入社4年目の三工電機㈱近藤遥照さん、㈱テイケン 谷本涼斗さんをパネラーに迎え、(株)川中工業所 川中雄太氏のコーディネーターで進められました。

社会に出て、会社で仕事を覚えて、様々な失敗を経験しながら、成長していく二人のお話は、参加者に感動と共感を呼びました。

報告を受けてのグループ討論では「学ぶ・生きる・働く」若者の人生を共に支援しよう!というテーマで、立場は違えど、「人を育てる」という切り口から、意見交換を行いました。

アンケートに寄せられた先生方

のご感想を紹介致します。「様々な体験をさせていくことの大切さ、学校での取り組みを改めて見直そうと思います」「学校と企業が、もっとチームとしてできることを検討していきたいと考えることのきっかけになれた」「生徒が、仕事に前向きに取り組むことができるための対話については、まだまだ勉強が必要だと感じる。時代の変化に対応していきたい」。

地域で若者を育て、残すことが、

地域の活性化・地元企業の活性化に繋がります。参加されていない会員の皆様も、この懇談会にぜひ一度はご参加頂くことをお勧めいたします。



問題提起パネルディスカッションの様子

(記 同友会事務局 木下)

《文化厚生委員会》

恒例チャリティー ゴルフ大会を開催

■開催日 6月1日(日)
■会場 呉カントリークラブ
■出席者 44名

呉カントリークラブにて、毎年恒例の文化厚生委員会主催チャリティーゴルフ大会を開催致しました。毎年恒例のゴルフ大会ですが、沢山の参加者で心配された雨も降らずに絶好のゴルフ日和でした。

また、広島中支部、東広島支部からもご参加いただき、チャリティーゴルフ大会を大いに盛り上げていただきました。優勝者は、芸南地区会 上プラント産業㈱ 代表取締役 岡本裕次さんです。おめでとうございます！



優勝者 岡本 裕次 氏

チャリティーゴルフ大会にご参

加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

無事にチャリティーゴルフ大会を開催できたのも、一重に皆様のご協力の賜物と大変感謝しております。皆様からいただいたチャリティー募金は、野呂山学園に寄付させていただきました。

文化厚生委員会では、今後も楽しいイベントを企画していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



晴天の中で全員で記念写真

(記 CUTLASS

地岡 仲泰)

広報委員会からのお願い

呉通信

アンケート募集中



呉支部・青年部Instagramアカウント

フォローお願いします



KURESEINBU



@KURE_DOYUKAI

書籍「人を生かす経営～中小企業における労使関係の見解」のご案内

A5判 57 ページ。価格 500 円 (税込)。事務局で販売中



こそ社員との信頼関係を築く出発点、経営指針の成文化とその全社実践の重要性、社員をもっとも信頼できるパートナーと考え、高い次元の経営をめざし共に育ちあう教育(共育)的人間関係をうちたてること(「まえがき」より)。



広島県中小企業家同友会 会員名簿がアプリになって使いやすくなりました。

今まで冊子で発行されていた同友会会員名簿がアプリになって使いやすくなりました。
下記よりアプリをダウンロードしてお使いください。

iOS (iPhone等) 版



Android版



App Store

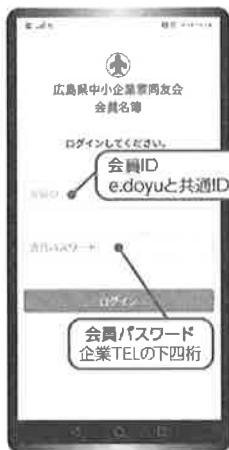


Playストア

または

iOS (iPhone等)は「App Store」
Androidスマホ等は「Playストア」
で「同友会」「検索」と
上位に会員名簿アプリが出てきます。

ログイン



e.doyu
初回は、e.doyuのユーザーIDとパスワードでログイン(次回より不要※2)
当アプリで例会出欠の回答等できるので便利



各種機能



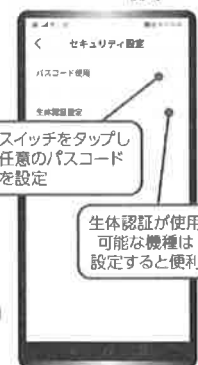
メッセージ
ダウンロードしている人とメッセージの
送受信が可能(グループも作成可能)

各種設定



※1
セキュリティ設定
設定すると次回からパスコードのみでアプリが使用可能なので便利※2

会員情報編集
写真の追加や事業内容等
各項目を自分で編集可能



★アプリ使用方法等、ご質問は
同友会事務局までお問い合わせください。



広島県中小企業家同友会 呉支部
呉市中通4-4-7 砲兵衛ビル 101 ☎0823-23-9711

※1) スマホ紛失時の情報漏洩防止対策のためセキュリティ設定を推奨しています。 ※2) ログアウトをせず、アプリを終了した場合